

第四回 5月31日(火) : 太平洋

- オセアニア学の話
- 太平洋を旅する蚊、卵と鶏の話
- 人を動かす

受講者の声：

馴染みのない太平洋州地域のミクロネシア、ポリネシア、メラネシアの文化的民族的違いから始まり、そのフィラリア流行地での媒介蚊の違い、mfが血中にいる時間帯との相関についてなどをお話いただいた。デング熱やマラリアは一属の蚊が媒介するのに対しリンパ系フィラリア症は地域により異なり、それを考慮した上で対策やサーベイランスの時間などを変えるというグローバルな視点でのフィラリア対策のストラテジーを元にその国々に合わせたストラテジーをどうつくるか、またどの国の人にも分かるように考えや何を指しているか伝えるためにどうするかを色々な国のうちわの写真を見せていただきながら私たちにうちわの定義とは何か？など分かりやすい例を交えて話してくださって分かり易かった。と同時にいつも日本人という自分の価値観で見ている物事を、国際協力の現場では、一度俯瞰して第三者の目から何がグローバルな共通項か、定義かを見出す難しさを感じた。